

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 5 月 9 日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 三 栗 野 力 哉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 5 月 2 3 日午前 9 時 0 0 分から 令和 7 年 5 月 3 0 日午後 5 時 0 0 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 6 月 6 日 午前 1 0 時 0 0 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 6 月 2 7 日 午前 9 時 5 0 分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 3 3 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 5 月 9 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	7,250,000 5,800,000	一括	1,450,000	64,902	15,359
1	1,870,000				
2	5,380,000				
				</	



物 件 目 録

- 1 所 在 泉佐野市東羽倉崎町
地 番 3082番7
地 目 宅地
地 積 100.94平方メートル
- 2 所 在 泉佐野市東羽倉崎町3082番地7
家屋 番号 3082番7
種 類 居宅
構 造 木・鉄骨造セメントかわらぶき高床式2階建
床 面 積 1階 56.72平方メートル
2階 44.30平方メートル
(現況)
種 類 居宅・店舗
構 造 木・鉄骨造セメントかわらぶき3階建
床 面 積 1階 約18.3平方メートル
2階 56.72平方メートル
3階 44.30平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 2月19日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 三 栗 野 力 哉

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 |
| | 地 番 | 3 0 8 2 番 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 0 . 9 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 3 0 8 2 番地 7 |
| | 家屋 番号 | 3 0 8 2 番 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木・鉄骨造セメントかわらぶき高床式 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 7 2 平方メートル
2 階 4 4 . 3 0 平方メートル |
| | (現況) | |
| | 種 類 | 居宅・店舗 |
| | 構 造 | 木・鉄骨造セメントかわらぶき 3 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 約 1 8 . 3 平方メートル
2 階 5 6 . 7 2 平方メートル
3 階 4 4 . 3 0 平方メートル |



令和 6 年 (ケ) 第 7 4 号
令和 6 年 1 0 月 1 日受理
令和 6 年 **11** 月 **5** 日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 山 内 恒 雄

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 |
| | 地 番 | 3082番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.94平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町3082番地7 |
| | 家屋 番号 | 3082番7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木・鉄骨造セメントかわらぶき高床式2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.72平方メートル
2階 44.30平方メートル |

その他の事項

■ 表札等の表示

所有者の姓（漢字）、所有者の家族の氏名（ローマ字）

■ 目的土地の現況について

- 1 概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであり、地積は概ね公簿どおりであると思われる。ただし、目的土地についての地積測量図は法務局に備え付けられておらず、境界が判然としないので、正確には専門家による調査を要する。
- 2 目的土地は、目的建物の敷地となっている。
- 3 土地建物位置関係図のとおり、飲料の自動販売機が存在した。
- 4 泉佐野市役所で調査したところ、目的土地は建築基準法上の道路に接面している。その他、接面道路については評価書を参照されたい。

■ 目的建物の現況について

- 1 目的建物の形状は概ね間取略図のとおりであり、既存の高床式1階の下の部分に約17.2㎡と約1.1㎡の増築部分が存在する以外は概ね建物図面と一致した。増築部分は、既存の建物と内部で行き来できない。
- 2 内部の状況は、別紙添付写真のとおりであった。
- 3 内壁に亀裂や損傷がそれぞれ複数見られた。
- 4 その他、経年によるものと思われる劣化、損耗が認められた。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者及び所有者の家族	1 目的建物には、所有者が家族とともに居住しています。目的土地、目的建物は、どの部分も誰にも貸していません。 2 目的建物は、新築のときからオール電化です。 3 目的建物には、約10年前に所有者が設置した店舗とトイレがあります。基礎はしていませんが、店舗には軽鉄の柱を設置しています。今年（令和6年）の6月ころまで所有者が飲食店をして使用していましたが、閉店して今は誰も使っていません。 4 目的建物の収納式梯子がついた屋根裏への出入口がありますが、屋根裏部分の床は板を置いているだけで、物置とは言えません。 5 目的建物内で、小型犬を2匹飼育しています。 6 目的建物には、内壁に損傷や亀裂があります。雨漏りはありません。 7 近所の複数の人から目的建物は傾いているとのことを言われたことがあります。住んでいて傾いていることはわかりません。 以上

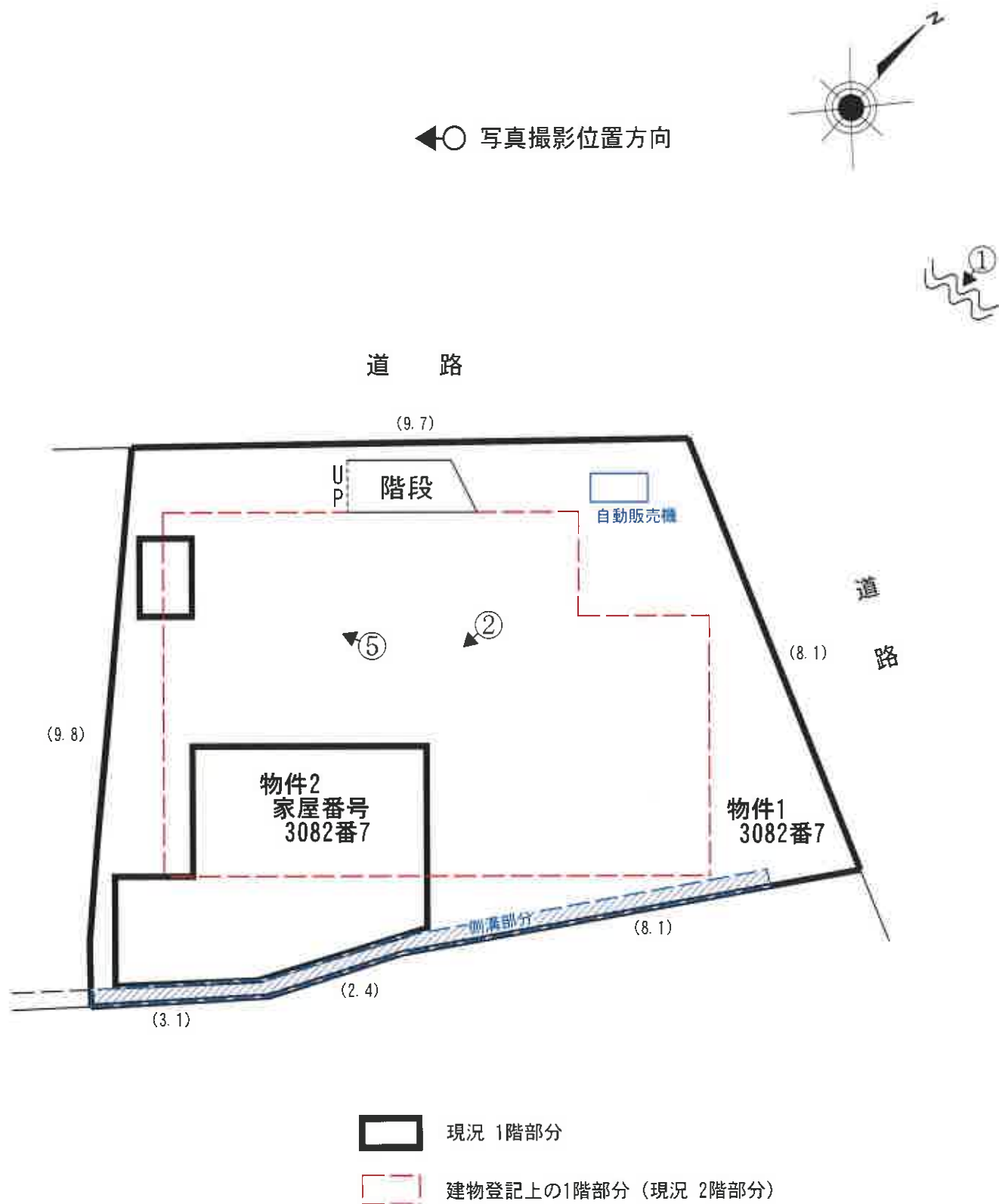
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年10月 2日 15 : 20 - 15 : 35	大阪法務局 岸和田支局	建物図面等調査
6年10月 8日 12 : 40 - 12 : 55	物件所在地	物件及び占有確認、所有者へ連絡文書交付
6年10月 8日 15 : 05 - 15 : 10	泉佐野市役所 都市計画課	道路調査
6年10月 8日 15 : 20 - 15 : 35	泉佐野市役所	課税資料等調査
6年10月22日 12 : 50 - 13 : 40	物件所在地	所有者及び所有者の家族立会いのもと立入調査・評価 人帯同
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、 を証人として立ち会わせ、解錠の上建物内に 立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

令和6年（ケ）第74号



(単位：約m)
検尺は概測である。

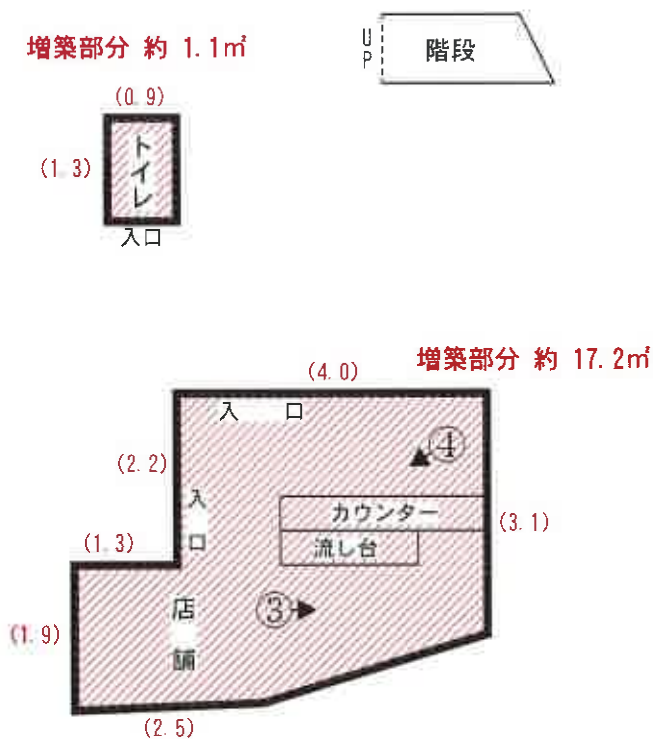
間取略図

令和6年（ケ）第74号

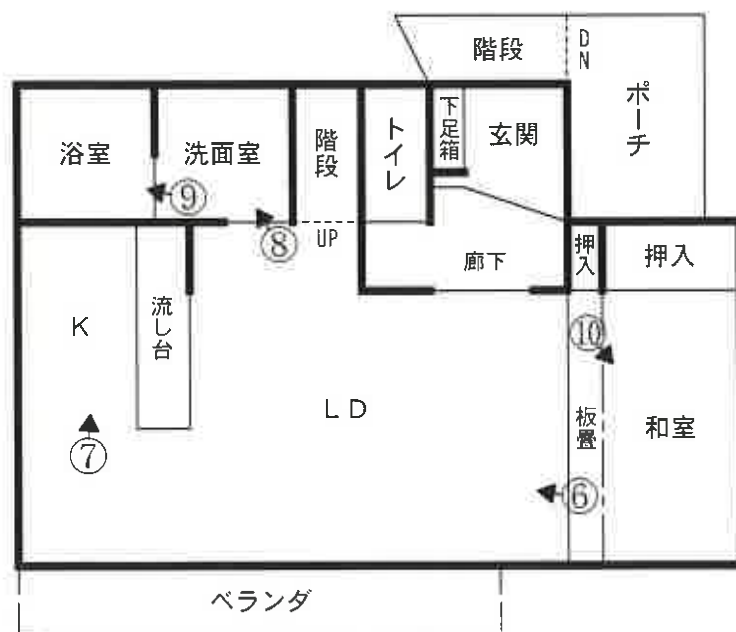
◀○ 写真撮影位置方向



現況 1階平面図



現況 2階平面図



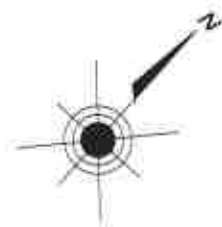
(7枚目)

(単位：約m)
検尺は概測である。

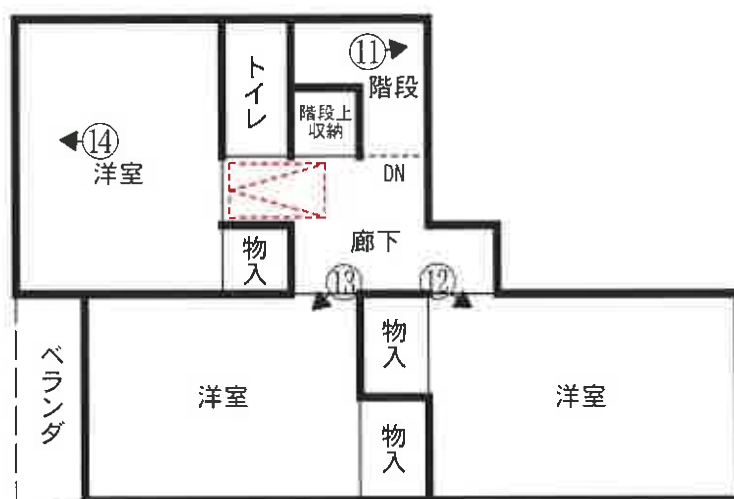
間取略図

令和6年（ケ）第74号

◀○ 写真撮影位置方向



現況 3階平面図



 天井収納式階段（屋根裏 入口部分）

目的建物



①



②



③



④

(10 枚目)



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

内壁の亀裂



⑪



⑫



⑬



⑭

内壁の損傷

(15 枚目)

令和6年（ケ） 第74号
令和6年10月22日 現地調査
令和6年12月30日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

来島 裕

第1 評価額

一 括 価 格		
金 7,250,000円		
内 訳 価 格		
物件 1	金	1,870,000円
物件 2	金	5,380,000円

- 1 一括価格は、物件1，2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録記載のとおり	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	種類：居宅・店舗 構造：木・鉄骨造セメントかわらぶき 3階建 床面積：1階約18.3㎡、2階56.72㎡、3階44.30㎡
番号	特 記 事 項		
1	物件1（目的土地）については、登記記録及び法務局備付の公図、建物図面、建築計画概要書等を基に実地調査し、位置、規模、形状等、概ね符合することを確認した。但し、法務局備付の地積測量図が存しないほか、境界が判然としないことから、正確には関係当事者立会いの上、専門家による調査、測量等が必要である。		
2	物件2（目的建物）については、登記記録及び法務局備付の建物図面等を基に実地調査したところ、登記上の高床式1階の下に計約18.3㎡の未登記増築を確認した（土地建物位置関係図、間取略図参照）。所有者が飲食店として使用していたが、現在は閉店している。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	南海本線 羽倉崎駅 北東方 道路距離 約850m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	戸建住宅が多く、背後に農地が広がる住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第2種中高層住居専用地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条
	その他の規制	日影規制(4-2.5時間/4m) 宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	100.94㎡
	形状	ほぼ整形
	間口・奥行	間口約9.7m(北西側)・奥行約9m(間口中央部)
	高低差等	概ね平坦
接面道路の状況	北西側	幅員約6m舗装市道 (建築基準法42-1-1)
	北東側	幅員約6.5m舗装道路(里道敷・水路敷等) (建築基準法上の道路ではない)
	接道状況	角地、等高接面 ※北東側道路の出入口にU字バリカーあり。 ※北東側道路には大阪府用地、泉佐野市用地含む。
土地の利用状況等	現況	居宅・店舗
	北西側	道路
	北東側	道路
	南西側	住宅
	南東側	農地
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり
	(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土壌汚染等	不動産鑑定士による独自調査の結果、公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の存在を示す端緒は認められなかった。但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特記事項	・前頁の特記事項参照 ・高架の線路敷に近接している。 ・目的土地上に飲料の自動販売機あり。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	（登記記載）平成20年4月10日新築
	経過年数	約17年 ※未登記部分は約10年前増築
	経済的残存耐用年数	約13年
仕 様	構 造	木・鉄骨造
	屋 根	セメントかわらぶき
	外 壁	サイディング、板張り等
	内 壁	クロス貼、板張り等
	天 井	クロス貼、ボード等
	床	フローリング、畳、コンクリート等
	設 備	電気、給排水等
	その他	オール電化
床面積（現況）	延 119.32㎡ 登記数量と現況は異なる（間取略図参照）。	
現況用途等	階 層	3階建
	現況用途	居宅・店舗
	間取り	4LDK+店舗
品 等	概ね普通程度	
保守管理の状態	概ね普通程度。但し、建築基準法上の遵法性が懸念される。	
建物の利用状況	所有者が居宅・店舗として使用している。	
特 記 事 項	・ 前々頁の特記事項参照 ・ 内壁に亀裂や損傷箇所あり。 ・ 天井収納式梯子の屋根裏あり。 ・ 小型犬を2匹飼育している。 ・ 新築時の建築確認あり、検査済証あり。 ・ 新築時の建築計画概要書によると、建築基準法上は3階建の建築物（延べ面積153.82㎡）である。1階店舗増築についての確認申請の要否については詳細調査が必要である。なお、建ぺい率超過の可能性を指摘し得るが、正確には詳細調査が必要である。 ・ 目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	56,600	1.04	100.94	0.90	5,348,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 泉佐野-20

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 62,300\text{円/㎡} & \times 100.0/100 & \times 100/101 & \times 100/109 & = 56,600\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.01 方位（北西）+1	1.00	1.00	1.00	1.01

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
0.99 幅員等△1	1.00	1.10	1.00	1.09

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.04 角地+3 方位（北東）+1	1.00	1.00	1.00	1.04

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	150,000	119.32	0.28	5,011,000

ウ 現価率

経過年数	約17年
経済的残存耐用年数	約13年
観察減価	40%
残価率	5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 13\text{年} / (\text{経過年数} 17\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 13\text{年}) \} \times (1 - 0.4)$$

$$= 0.28$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

※1階店舗用途の市場性及び建築基準法上の遵法性を観察減価にて考慮した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
1	5,348,000	0.50	法定地上権	2,674,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ) (1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ]
1	5,348,000	- 2,674,000		1.00	0.70		1,870,000
2	5,011,000	+ 2,674,000	1.00	1.00	0.70	0	5,380,000
一括価格 (合計)							7,250,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

本件の場合不要。

オ 競売市場修正

「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示 泉佐野-20

所 在 : 泉佐野市松原2丁目2453番6「松原2-5-18」
価 格 : 62,300円/㎡
位 置 : 南海本線 羽倉崎駅 北東方 約900m (道路距離)
価格時点 : 令和6年1月1日
地 積 : 105㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面街路 : 北西4.3m市道
用途指定等 : 準工業地域 (建ぺい率60%, 容積率200%)
地域の概要 : 一般住宅の中に中高層共同住宅も存する住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 : 2,904,447円
物件2 : 4,151,806円

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面・各階平面図写
- 4 土地建物位置関係図
- 5 間取略図

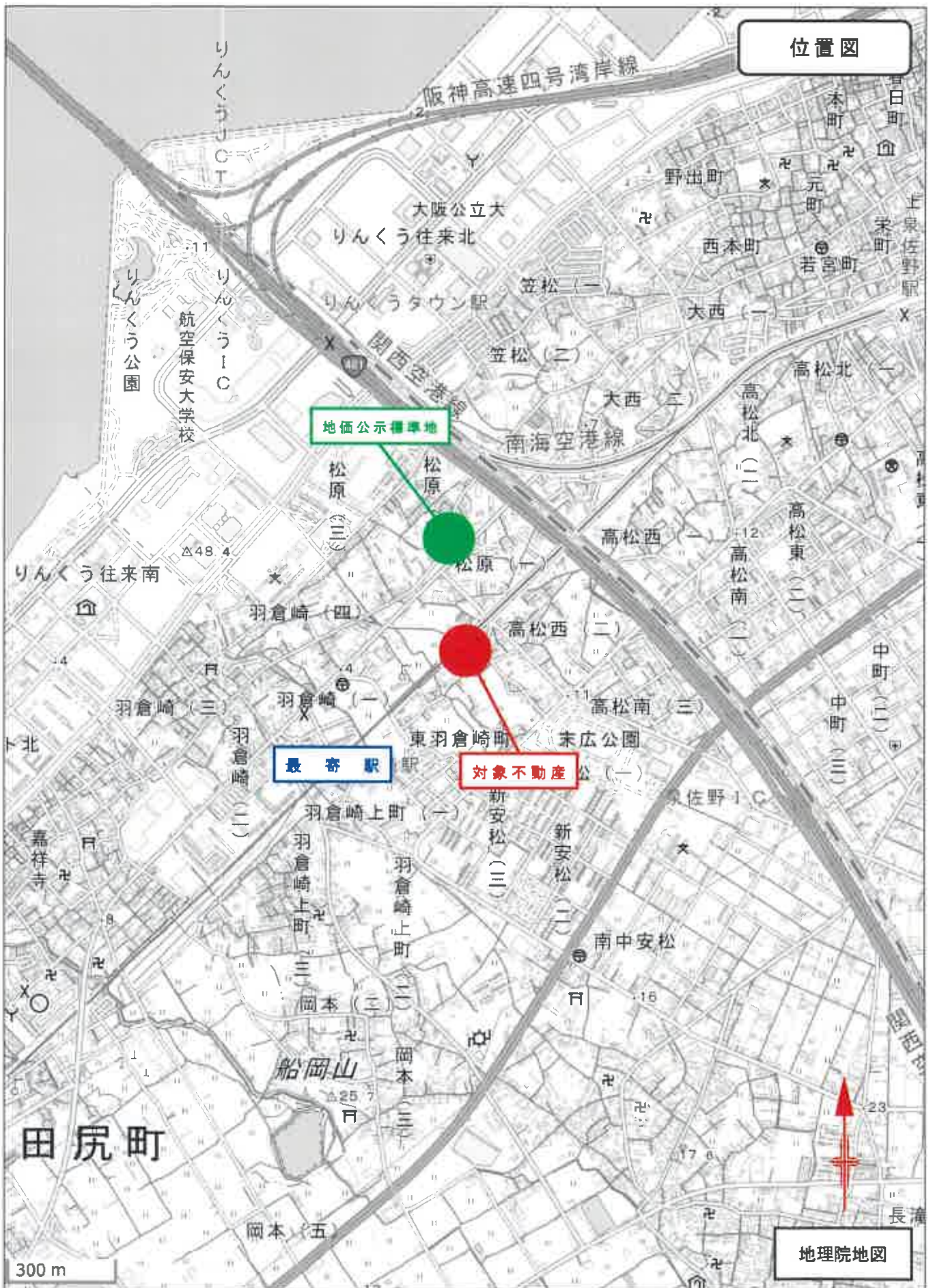
以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町 |
| | 地 番 | 3082番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 100.94平方メートル |
| 2 | 所 在 | 泉佐野市東羽倉崎町3082番地7 |
| | 家屋 番号 | 3082番7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木・鉄骨造セメントかわらぶき高床式2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.72平方メートル
2階 44.30平方メートル |

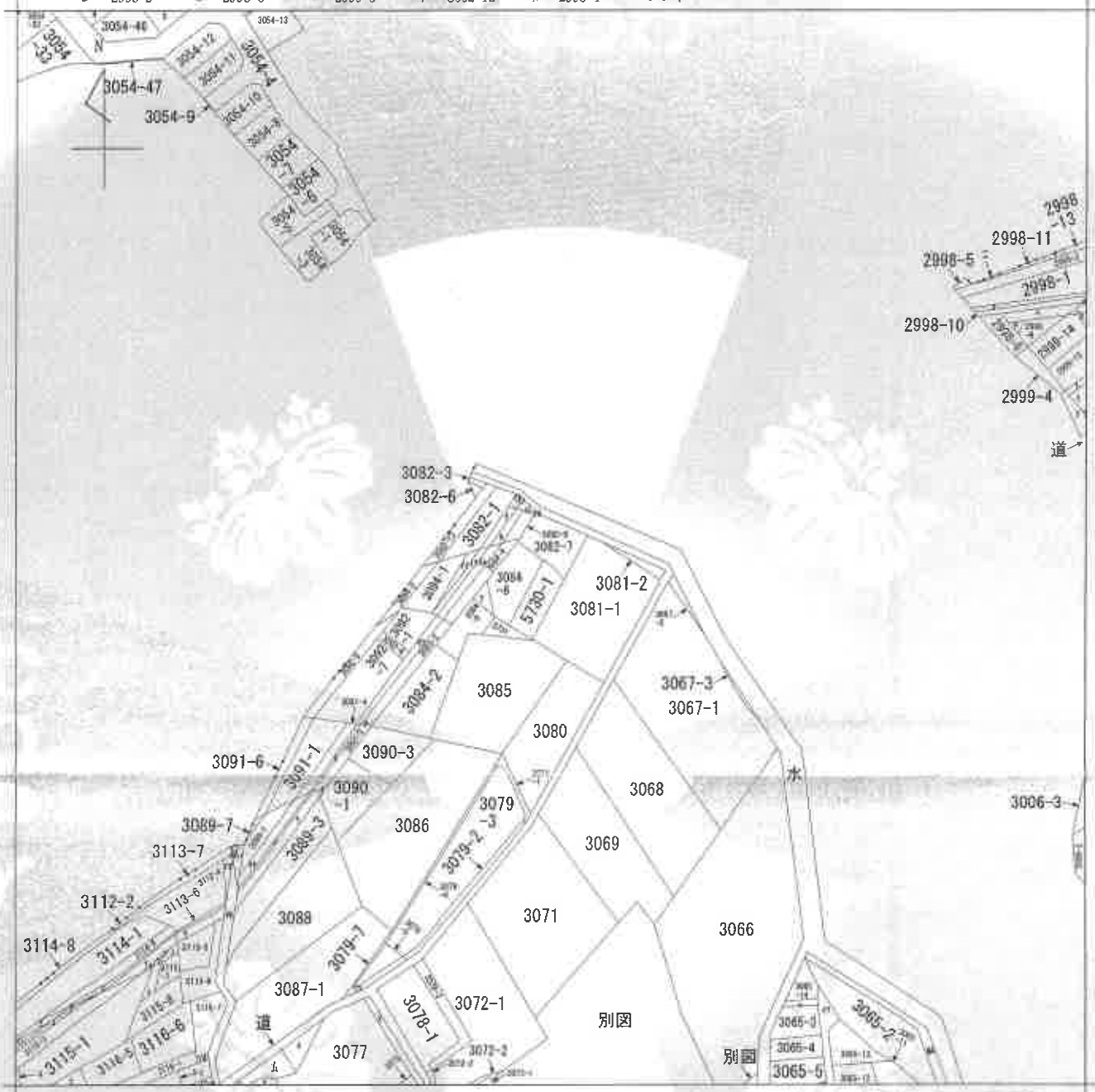


位置図



地理院地図

イ 2998-12 2998-7 2999-2 3002-11 3002-13 2999-13
 ロ 2998-2 2998-8 2999-5 3002-12 2998-4 つづく



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



東羽倉崎町
東羽倉崎町

請求部	所在	泉佐野市東羽倉崎町				地番	3082番7			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年7月23日
 大阪法務局岸和田支局
 登記官

請求番号：29-1
 (1/2)

A4判に縮小

3002-4
 3054-14
 3054-34
 3054-45
 3054-31
 3065-15
 3065-6
 3076
 3082-12
 3082-6
 3084-7
 3087-2
 3089-5
 3089-6
 3091-1
 3091-2
 3091-3
 3091-4
 3091-5
 3091-6
 3091-7
 3091-8
 3091-9
 3091-10
 3091-11
 3091-12
 3091-13
 3091-14
 3091-15
 3091-16
 3091-17
 3091-18
 3091-19
 3091-20
 3091-21
 3091-22
 3091-23
 3091-24
 3091-25
 3091-26
 3091-27
 3091-28
 3091-29
 3091-30
 3091-31
 3091-32
 3091-33
 3091-34
 3091-35
 3091-36
 3091-37
 3091-38
 3091-39
 3091-40
 3091-41
 3091-42
 3091-43
 3091-44
 3091-45
 3091-46
 3091-47
 3091-48
 3091-49
 3091-50
 3091-51
 3091-52
 3091-53
 3091-54
 3091-55
 3091-56
 3091-57
 3091-58
 3091-59
 3091-60
 3091-61
 3091-62
 3091-63
 3091-64
 3091-65
 3091-66
 3091-67
 3091-68
 3091-69
 3091-70
 3091-71
 3091-72
 3091-73
 3091-74
 3091-75
 3091-76
 3091-77
 3091-78
 3091-79
 3091-80
 3091-81
 3091-82
 3091-83
 3091-84
 3091-85
 3091-86
 3091-87
 3091-88
 3091-89
 3091-90
 3091-91
 3091-92
 3091-93
 3091-94
 3091-95
 3091-96
 3091-97
 3091-98
 3091-99
 3091-100

登記年月日：平成20年4月11日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年7月23日 大阪法務局岸和田支局

登記官

請求番号：29-3

各階平面図 563670

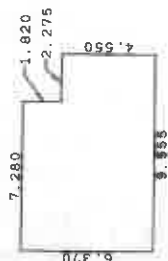
平成20年4月11日登記

家屋番号 3082番7

建物の所在 泉佐野市東羽倉崎町3082番地7

建物図面 各階平面図

1 階



求積表

7.280 x 6.370 = 46.3736
2.275 x 4.660 = 10.5913
合計 56.7249

床面積 56.72 m²

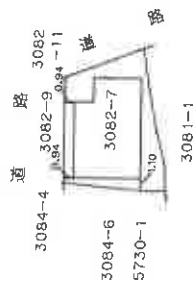
2 階



求積表

5.460 x 2.730 = 14.9058
6.370 x 0.910 = 5.7987
8.645 x 2.730 = 23.6009
合計 44.3034

床面積 44.30 m²



作成者

年 月 日 (作成)

縮尺 1/250



申請人

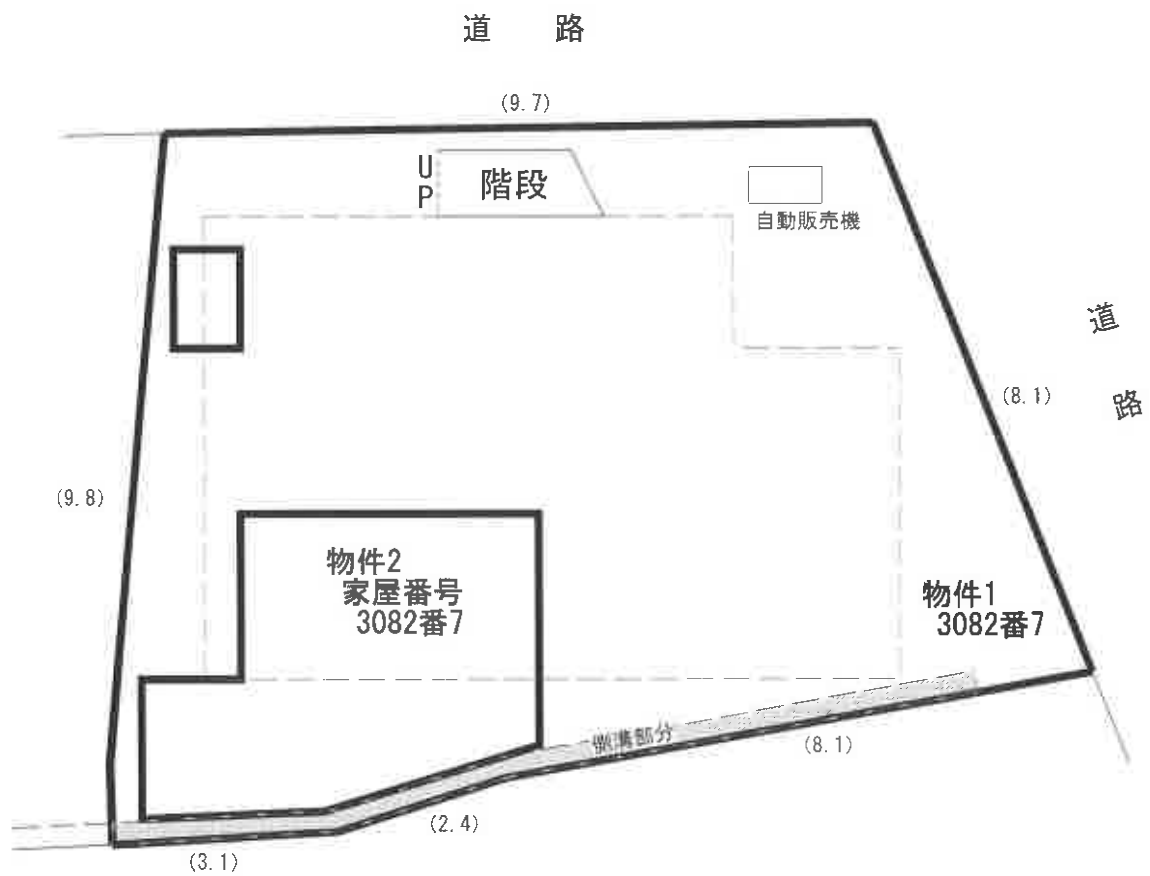
縮尺 1/500

(大阪土地家屋調査士会)

A4判に縮小

土地建物位置関係図

令和6年（ㄎ）第74号



現況 1階部分



建物登記上の1階部分（現況 2階部分）

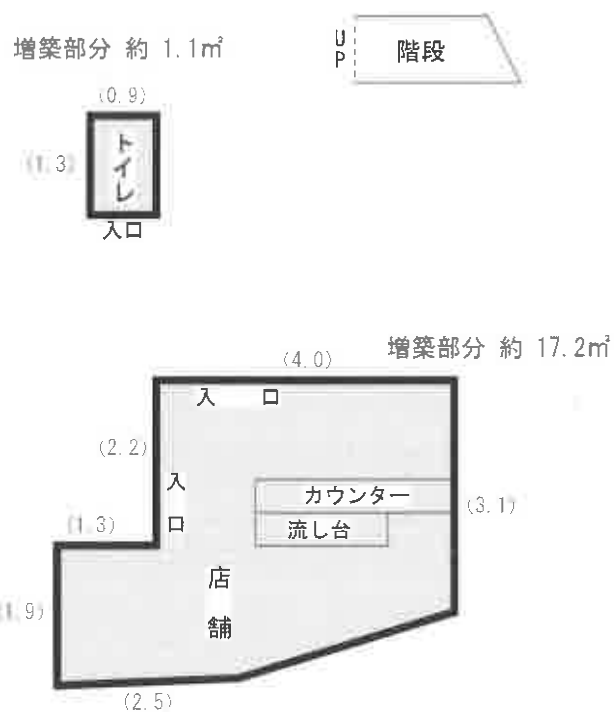
（単位：約m）

間取略図

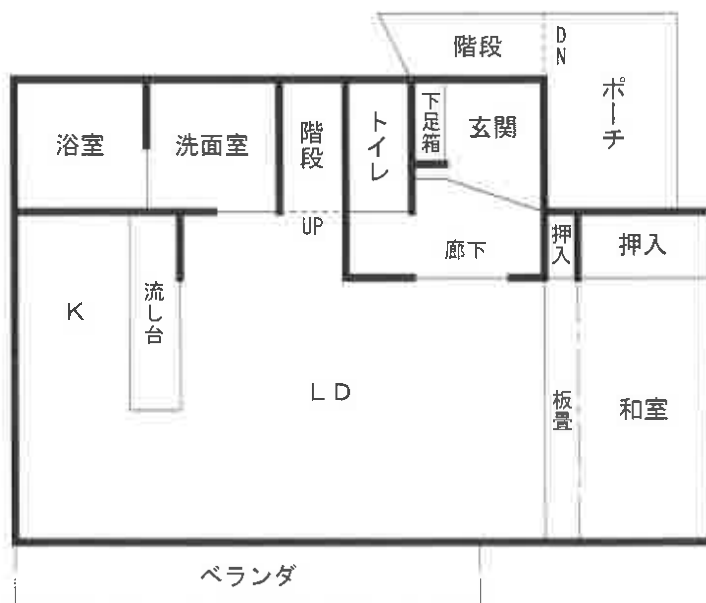
令和6年（ケ）第74号



現況 1階平面図

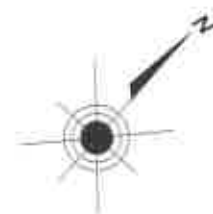


現況 2階平面図



間取略図

令和6年（ケ）第74号



現況 3階平面図



 天井収納式階段（屋根裏 入口部分）